

# Economic Indicators

発表日: 2024年3月15日(金)

## 主要経済指標予定(2024年3月18日~3月22日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部  
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(3月18日~3月22日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
3月18日 (月)	8:50 1月機械受注統計 船電除く民需 (前月比) (前年比)	▲1.3% ▲11.4%	▲0.8% —	▲4.1%~+2.4% —	+2.7% ▲0.7%
	13:30 1月商業動態統計・確報 小売業販売額 (前年比) 金融政策決定会合 (~19日)	— —	— —	— —	+2.3%
	3月19日 (火)	13:30 1月鉱工業指数・確報 鉱工業生産指数 (前月比) (前年比)	— —	— —	— —
	日銀総裁定例記者会見				
3月20日 (水)					
3月21日 (木)	8:50 2月貿易統計 輸出金額 (前年比) 輸入金額 (前年比) 貿易収支 (原数値、億円)	+4.4% +3.1% ▲8,582	+5.1% +2.2% ▲8,182	▲2.2%~+18.9% ▲3.2%~+17.4% ▲10,878~▲3,530	+11.9% ▲9.8% ▲17,603
	8:50 1-3月期資金循環統計				
	14:00 2月コンビニエンスストア統計 既存店ベース売上高 (前年比)	—	—	—	+1.2%
3月22日 (金)	8:30 2月消費者物価指数 (全国) 全国総合 (前年比) 全国コア (前年比)	+2.9% +2.9%	+2.9% +2.8%	+2.8%~+3.0% +2.5%~+2.9%	+2.2% +2.0%

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成



**1月機械受注・船舶電力除く民需 当社予想：前月比▲1.3% 中央値：同▲0.8%**

1月の機械受注（船舶電力除く民需）は前月比▲1.3%の減少を予想する。前月に増加した反動減が出ることに加えて、年明けの能登半島地震や自動車の生産停止など国内の不透明感の高まりを受けて、1月は下振れた可能性が高い。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

**2月貿易統計・貿易収支額（原数値） 当社予想：▲8,582億円 中央値：▲8,182億円**

2月の貿易収支を▲8,503億の赤字（季節調整値）と予想する。物価変動の影響を除いた実質輸出は、昨年との中国春節時期のずれ（昨年：1月下旬⇒今年：2月中旬）によって今月は反動減が出ることに加えて、自動車減産が大きく下押し要因となり、2か月連続の減少となった可能性が高い。

（副主任エコノミスト：大柴 千智）

**2月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比+2.9% 中央値：同+2.8%**

CPI コアは前年比+2.9%と前月の+2.0%から上昇率が大幅に拡大するだろう。これは電気・ガス代補助金による押し下げの影響が前年比で剥落することが主因であり、エネルギーを除いたコアコア部分では緩やかな鈍化傾向が続く見込み。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

